

## 日程 平成 28 年 4 月 29~5 月 1 日 (東北) 月山、出羽三山

4/29 山形駅=姥沢-付近散策-姥沢 (泊)

4/30 姥沢-リフト下=リフト上-姥が岳-姥が岳ゲレンデ-リフト下-姥沢=羽黒山 P-羽黒山神社-羽黒山 P=湯野沢温泉 (泊)

5/1 湯野沢温泉=湯殿山参籠所 P-湯殿山神社本宮-湯殿山参籠所 P=山寺登山口 P-山寺奥の院-山寺登山口 P=山形駅

撮影者 笠原

### 4/29



#### ←01 姥沢 (宿付近)

なんと姥沢に近づくにつれて雨から雪に。下山してくる対向車に積もった雪にドキドキしながら向かうが、やはり一面の雪景色。



02 リフト下駅を目指して→  
準備を整えて明日の偵察を兼ねてまずは  
リフト下駅を目指します。



#### ←03 吹雪の中を泳ぐ鯉のぼり

吹雪の中を鯉のぼりがバタバタと激しく泳いでいました。  
端午の節句も間近だというのに、ここは別世界です



04 リフト下駅からゲレンデを望む →  
強風&雪&ガスで視界が悪くリフトの位置も  
目を凝らさないと分かりません。



#### ←↓05 シリセード (ヒップソリ)

スキーヤーも悪天でほとんどいない為、比較的風の弱いリフト下の傾斜でヒップソリ。

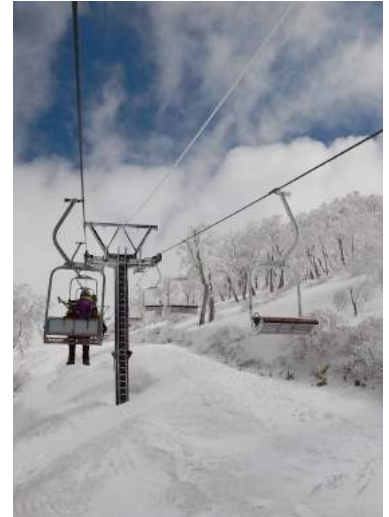
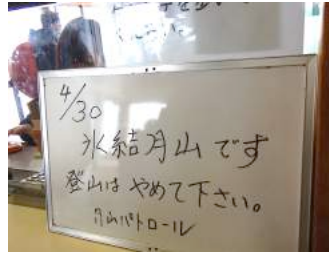
誰より上から滑る！と負けず嫌いは誰だ？





←06 出発

かなり風が強いが、天候は回復傾向。行けるところまで行こうとリフト運行時間に合わせてリフト下駅へ  
(リフト乗車時は注意表示が出ていました)



07 白とブルーの世界 →

昨日の雪でトップシーズンに近い雪質です。風が気になりつつもリフトからの白銀の景色に徐々に気持ちが高まります。



←08 リフト上駅

「月山」の標識の前で集合写真。  
標識にはエビの尻尾が出来ています。



09 姥が岳→

背後には月山山頂があるのですが、ガスで見えません。



←10 牛首方面に

もう少し先までと、姥が岳の少し先まで歩を進めますが、風が強く今回は登頂断念の判断。



11 雪訓→

雪量は万全！傾斜も良好。姥が岳付近で滑落停止と耐風姿勢の訓練を行いました。



←12 朝日連峰を望む

雲が切れて青空が顔を出し。

目の前に広がる朝日連峰を望みながらの下山です。

13 羽黒山神社 五重塔→

須賀の滝、爺杉、五重塔（国宝）と最初から見所満載。そして約 600 本の杉並木と三神合祭殿までの長い長い石段が続きます。



5/1



←14 湯殿山神社大鳥居

4/29 に参拝ゲートが開いたばかりの湯殿山神社

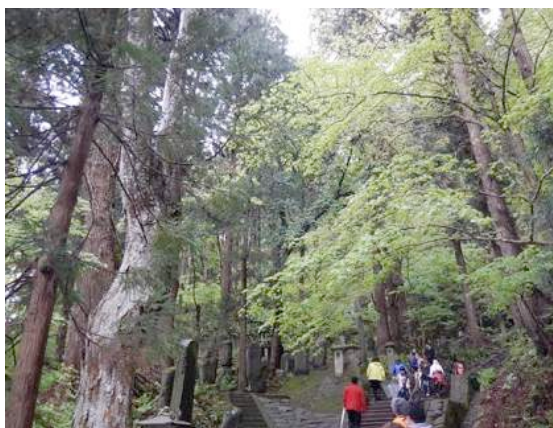
シャトルバスは 5/3~との事で徒歩で参拝に向かいます。



15 雪壁→

今年は雪が少ないとはいえ、この積雪量です。

(湯殿山神社本宮は、写真撮影禁止、参拝は土足厳禁という厳しい戒めの為、本宮付近の写真はありません)



←16 山寺 立石寺

雨に濡れ新緑の緑が鮮やかです。有名な芭蕉の句に歌われた蝉は、ニイニイゼミとか。芭蕉は初夏に訪れたのですね。



17 五大堂からの眺め →

ジオラマのように仙山線の線路が見えました。